

地震・津波タイムライン

【ひろしま自然災害VRで出てくる家族(想定)】
 自宅(一軒家)に津波の危険性がある家族
 家族構成:父・母・わたし

自宅にいるとき

①まずは、「自宅にいるとき」から考えてみよう!

被災リスクの確認

津波の危険性

あり (3~4 m)

なし

高瀬・津波災害ポータルひろしま
 ※非常持出品や傷品、家族との連絡方法は(うら面)でチェック



学校 (名前: わたし)

被災リスクの確認

津波の危険性

あり () m)

なし

職場 (名前: お父さん)

被災リスクの確認

津波の危険性

あり () m)

なし

() (名前:)

被災リスクの確認

津波の危険性

いつも自宅にいるとは限らないため
 自分や家族のよく行く場所のことも
 考えてみましょう

身の安全を守る! 低い姿勢・頭や体を守って・じっとする

自宅に津波の危険性があったため、津波が来ない場所(避難所)を調べて避難先に決めました
 ※安全な場所にある親せき宅等へ避難することも可能です

Point
 安全な場所にいる場合はその場にとどまることも考えましょう

Point
 外出先での行動などについて、共有しておいた方がよいことがあれば書いておきましょう

どこへ避難?

避難先 △△小学校

避難の方法 (徒歩)

避難にかかる時間 (15 分)

家族と共有しておくこと

- 津波警報が出たときは、家族を待たずに避難する!
- 避難した後に、家族に自分の状況を連絡する (LINEを使う。ダメなら災害用伝言ダイヤル)



避難先 △△小学校

避難の方法 (移動なし)

避難にかかる時間 (0 分)

家族と共有しておくこと

先生の指示にしたがって行動する

避難先 ○○会社

避難の方法 (移動なし)

避難にかかる時間 (0 分)

家族と共有しておくこと

津波警報が出たときは会社で待機する
 安全を確保した後に家族に自分の状況を連絡する

学校や勤務先から指示がある場合はそれに従いましょう。その場にとどまることが難しい場合は、周辺の避難場所や避難所等で安全を確保しましょう

動ける段階(津波警報などが解除)になったら、どこに集まる?

待ち合わせ場所(例:小学校や公園など)

△△小学校

家族と共有しておくこと

連絡が取れるときは、待ち合わせ場所に着く予定の時間を伝えて集まる

待ち合わせ場所を決めておかないとどうなるのかな?
 (うら面をチェック)



日ごろの準備

地震のゆれがおさまったら

Point
 家族で避難のルールを決めておくと、心配になって家に戻ってしまうことなどを防ぐことができます